

Kyashが凸版印刷、三菱UFJニコスとの業務提携契約の締結を発表
～キャッシュレス社会の実現を加速～

ウォレットアプリ「Kyash」、決済プラットフォーム「Kyash Direct」を提供する株式会社Kyash（本社：東京都港区、代表取締役：鷹取 真一）は、このたび凸版印刷株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：磨 秀晴、以下「凸版印刷」）、三菱UFJニコス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石塚 啓 以下「三菱UFJニコス」）と業務提携契約を締結しました。これにより、さらに広い範囲でのキャッシュレスを実現してまいります。



三菱UFJニコス

■ **凸版印刷、三菱UFJニコスとの業務提携について**

凸版印刷株式会社 執行役員新事業開発本部長 田中秀武氏からコメント

凸版印刷は、Kyashが提供する決済プラットフォーム「Kyash Direct」のより広範な事業推進において協業いたします。

私たちは、Kyash社のサービスや業態の枠を超えて、価値移動ができるプラットフォーム構想に強く共感し、業務提携を締結させて頂く運びになりました。これまでの金融・貨幣とは異なる新たな“金融（価値）サービス”事業者として、我が国の社会課題となっているキャッシュレス社会の構築に、大きく寄与するスタートアップであると期待をしております。今般、協業できることを大変喜ばしく思っており、Kyash Directの普及に向けて、事業連携を進めるとともに、新たな共同サービスの開発を実施してまいります。

三菱UFJニコス株式会社 デジタル企画部長 熊田健一氏からコメント

三菱UFJニコスはウォレットアプリ「Kyash」の利用促進や新規ビジネス開発などについて協働いたします。

アプリを用いた個人間送金や決済が多数登場する中、当社にとってKyash社のサービス、優れたUI/UXデザインは大変魅力的です。今回の提携を通じて両社の強みを活かすことによりオープンイノベーションを実現し、決済サービスを通じたキャッシュレス化の加速を目指します。

■ **Kyashについて**

Kyashは「価値移動のインフラを創る」というミッションのもと、カード発行・プロセッシングプラットフォームを提供しています。

Kyashが発行するVisaカードは国内外のVisa加盟店でご利用いただけます。

またスマホ(非接触)決済にも対応しており、全国のコンビニ、スーパー、タクシーなど幅広い店舗で利用可能です。個人向けにはウォレットアプリ「Kyash」を、パートナー企業へはAPIを通じて即座にVisaカードを発行できる「Kyash Direct」を提供しています。

【会社概要】

会社名：株式会社 Kyash（英文表記：Kyash Inc.）

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山5丁目2番1号

代表者：代表取締役 鷹取 真一（一般社団法人 Fintech 協会理事）

設立：2015年1月23日

資本金：27億7,493万円（資本準備金含む）

主要株主：Goodwater Capital、JAFCO、三井住友銀行、SMBCベンチャーキャピタル、三菱UFJキャピタル、みずほキャピタル、SBI Investment、新生企業投資、伊藤忠商事、電通イノベーションパートナーズ、凸版印刷、等

業務内容：ウォレットアプリ「Kyash」および決済プラットフォーム「Kyash Direct」の運営

URL：<https://kyash.co>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社Kyash 広報担当 原ちひろ

E-mail: pr@kyash.co TEL: 03-6804-1253